

三春町民図書館開館30周年 図書館ボランティア活動

図書館ボランティアの会 代表 田部敬子

公立の図書館は、〇〇町立図書館という名称になることが多いのですが、我が三春町の図書館は、町民の為という意味で「三春町民図書館」と名付けられたと伺っております。

そのような意味からも、多くの町民の方々が、いろいろな形で図書館に関わることで更に特色ある図書館となり、ひいては生涯学習の拠点施設として育っていくものと思います。

図書館ボランティアの会は、町民図書館開館間もない平成2年10月頃、子供たちへの本の紹介と読書への誘いとしての「読み聞かせ」がスタートでした。

当初は、図書館職員と利用者で緩く繋がって活動していました。「お話会」で紹介する本の幅を広げるために読み手を募り、職員とボランティアの方々とで「お話会」が充実していきました。また、秋の図書館フェスティバルでは、演目の人形やパネルシアター作成等、多様な活動内容となり、制作班や布絵本グループができ、現在は「布絵本講習会」の講師を務めてくださっています。

多くの方が図書館に目を向け、ボランティア活動に参画してくださることを願っています。

図書館ボランティア活動内容

1. 子どもへの読書推進活動

①読み聞かせ班

図書館内のお話会、児童クラブ、まほらっこ教室、ひかり三春教室等への出前おはなし会

②制作班、布絵本グループ 作品の製作

2. 環境美化活動

①生け花

②詩の板書

3. 書架整理活動

①生涯学習支援ボランティアの会が書架整理

4. 岩江文庫ボランティア

①岩江センター内の図書管理と文庫活動



ボランティアによる生け花

岩江ドリームバスケットボールクラブを紹介します

岩江ドリームバスケットボールクラブには4つの小学校の男女19名が所属しています。

「厳しい練習もみんな笑顔で楽しく乗り越えちゃおう！」がモットーで、チームの明るい雰囲気と1人ひとりの弾ける笑顔がチームの大きな魅力です。

新型コロナウイルス感染症の影響で、現在は残念ながら今までのような活動ができない状態です。

大好きなバスケができないメンバーの心が、明るく少しでも前へ向いてほしいという思いで、メンバーとコーチが集まるオンライン「岩ドリZoom」を立ち上げ、インターネットを利用し活動しています。メニューはその都度変わりますが、みんなでストレッチや運動、アスリートとしての心得の学習の他に、クイズゲームや雑談なども行っています。盛り上がりすぎて、一斉におしゃべりをしてしまうこともありますが、1番の目的は子どもの最大の敵である「ストレス」を発散してもらうことですので、温かく見守っています。

そんなクラブのメンバーは只今「人、物、時間への感謝の気持ちの大切さ」と「今を大事にする心」を学習中です。

今はみんなでガマンして「アフターコロナには体育館に全員集合してバスケをしよう！！」

その日が来たらぜひお越しください！お待ちしております！



▼問 岩江ドリームバスケットボールクラブ 山口 ☎ 090-4637-8529